



Sun™ Management Center 3.5

Netra™ サーバーのための 追補マニュアル

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No. 817-3126-10
2003 年 5 月 Revision A

コメントの宛先: docfeedback@sun.com

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, AnswerBook2, docs.sun.com, Netra は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun™ Management Center 3.5 Supplement for Netra™ Servers Part No: 817-1388-10 Revision A
-----	--



Adobe PostScript

目次

1. ご使用にあたって 1
 - Netra 用のパッケージ 2
 - サポートされるシステムおよび環境 3
 - 推奨されるパッチ 4
 - サポートされないアドオン 4
 - インストールの準備 4
2. プラットフォーム別の注意事項 7
 - アラームの通知 8
 - Netra サーバー用アラーム通知の判明している制限事項 10
 - LOM (Lights Out Management) に関する報告 10
 - 電源装置に関する報告 10
 - Netra t 1120/1125 の注意事項 10
 - OpenBoot PROM の確認 10
 - ▼ OpenBoot PROM を調べる 11
 - Netra t 1120/1125 の判明している制限事項 12
 - PSU ファンの状態に関する報告 12
 - Sun Fire V1280/Netra 1280 の注意事項 13
 - Sun Fire V1280/Netra 1280 の判明している制限事項 13
 - Sun Management Center の FRUID 情報の更新に時間がかかる 13

入出力デバイスおよび入出力コントローラテーブルの処理が他の
プラットフォームと異なる 13

動的再構成の実行中にハードウェア情報を取得できない 13

内蔵テープドライブが Sun Management Center 3.5 で表示されない 14

3. インストールと設定 15

インストール手順について 15

設定スクリプトについて 16

GUI 設定 17

設定の所要時間 17

言語対応パッケージのインストール準備 18

古い言語対応パッケージの削除 18

新しい言語対応パッケージのインストール 19

図目次

図 2-1	規則 rcr4u228 パラメタの設定	9
-------	---------------------	---

表目次

表 1-1	パッケージ導入の概要	2
表 1-2	今回のリリースでサポートされる Netra サーバーと Solaris オペレーティング環境	3
表 1-3	必要な空きディスク容量 (概算値)	5
表 3-1	設定の所要時間	17
表 3-2	削除する必要がある言語対応パッケージ	18

はじめに

このマニュアルには、Netra サーバー用の Sun™ Management Center 3.5 追加パッケージ (Sun Management Center ソフトウェアの機能を拡張するパッケージ) に関する補足情報が記載されています。この拡張機能によって、サポートされている Netra サーバーシステムおよび Sun Fire サーバーシステムを管理することができます。

マニュアルの構成

第 1 章では、Netra サーバーに Sun Management Center をインストールして使用するにあたって理解しておく必要がある情報を提供します。

第 2 章では、Netra システムに Sun Management Center をインストールして使用する際のシステム別の注意事項を説明します。

第 3 章では、Netra サーバーに Sun Management Center をインストールして設定する方法を説明します。

関連マニュアル

用途	タイトル	パーツ番号
SunMC 3.5 ソフトウェアのインストールと構成	『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』	817-3019
SunMC3.5 ソフトウェアの使用	『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』	817-3024
Netra t 1120/1125 サーバー	『Netra t 1120/1125 インストレーション及び基本メンテナンス・ガイド』	805-7549
	『LOMlite User's Guide』	806-2038
Netra t1 Model 100/105 サーバー	『Netra t1 User and Administration Guide』	806-4707
	『LOMlite User's Guide』	806-2038
Netra t 1400/1405 サーバー	『Netra t 1400/1405 インストールマニュアルとユーザーマニュアル』	806-2375
	『LOMlite User's Guide』	806-2038
Netra T1 AC200/DC200 サーバー	『Netra T1 AC200 および DC200 サーバーユーザーマニュアル』	806-6776
Netra X1 サーバー	『Netra X1 サーバーユーザーマニュアル』	806-7454
Netra 20 サーバー ¹	『Netra 20 Installation and User's Guide』	806-7334
Sun Fire V100 サーバー	『Sun Fire V100 サーバー ユーザーマニュアル』	816-3431
Sun Fire V120/Netra 120 サーバー	『Sun Fire V120 および Netra 120 サーバーユーザーマニュアル』	816-3422
Sun Fire V1280 サーバー	『Sun Fire V1280/Netra 1280 システム管理マニュアル』	817-1419

1 Netra 20 サーバーは、以前は Netra T4 サーバーと呼ばれていたため、このサーバーの関連ソフトウェアスクリプトにはこの名前を参照しているものがあります。

シェルプロンプトについて

シェル	プロンプト
UNIX の C シェル	マシン名%
UNIX の Bourne シェルと Korn シェル	\$
スーパーユーザー (シェルの種類を問わない)	#

書体と記号について

書体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例。	.login ファイルを編集します。 ls -a を実行します。 % You have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して表します。	マシン名% su Password:
<i>AaBbCc123</i> またはゴシック	コマンド行の可変部分。実際の名前や値と置き換えてください。	rm <i>filename</i> と入力します。 rm ファイル名 と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『Solaris ユーザーマニュアル』
「 」	参照する章、節、または、強調する語を示します。	第 6 章「データの管理」を参照。 この操作ができるのは「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅をこえる場合に、継続を示します。	% grep '^#define \ XV_VERSION_STRING '

Sun のオンラインマニュアル

各言語対応版を含むサンの各種マニュアルは、次の URL から表示または印刷できます。

<http://www.sun.com/documentation>

コメントをお寄せください

弊社では、マニュアルの改善に努力しており、お客様からのコメントおよびご忠告をお受けしております。コメントは下記宛てに電子メールでお送りください。

docfeedback@sun.com

電子メールの表題にはマニュアルの Part No.(817-3126-10) を記載してください。

なお、現在日本語によるコメントには対応できませんので、英語で記述してください。

第1章

ご使用にあたって

この章では、Sun Management Center 3.5 Netra アドオンソフトウェアについて簡単に説明し、また、このソフトウェアのインストールにあたっての注意事項を説明します。

この章は以下の節で構成されています。

- 2 ページの「Netra 用のパッケージ」
- 3 ページの「サポートされるシステムおよび環境」
- 4 ページの「推奨されるパッチ」
- 4 ページの「サポートされないアドオン」
- 4 ページの「インストールの準備」

Sun Management Center ソフトウェアは、適切なアドオンソフトウェアによりサポート対象の Sun プラットフォームを監視および管理する機能を提供します。Netra ソフトウェアのアドオンには、表 1-2 に示す Netra システムを監視および管理する機能があります。

このマニュアルでは、Netra アドオンソフトウェア固有のインストールと設定の問題、および機能強化やバグ修正について説明します。Sun Management Center のコアソフトウェアの使用方法およびインストールについては、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』およびコア製品ソフトウェアに付属するその他のマニュアルを参照してください。

Netra 用のパッケージ

Netra サーバー用の Sun Management Center パッケージは、Sun Management Center のアーキテクチャー階層に対応しています。Netra サーバー用のパッケージは次の 3 つです。

- SUNWesnts - Netra サーバー用パッケージ
サポートする Netra システムを監視するために Sun Management Center サーバーが必要とするライブラリなどのファイルを提供します。このモジュールは、すべての Sun Management Center サーバーシステムに、主要 Sun Management Center サーバーソフトウェアに追加してインストールする必要があります。
- SUNWesnta - Netra エージェント用パッケージ
サポートする Netra システムを監視するために Sun Management Center エージェントが必要とするライブラリなどのファイルを提供します。このモジュールは、Sun Management Center 監視対象のすべての Netra システムに、主要 Sun Management Center エージェントソフトウェアに追加してインストールする必要があります。

注 - Sun Management Center サーバーが Netra プラットフォームの場合、エージェントパッケージである SUNWesnta、SUNWesnts、SUNWesnti がインストールされます。表 1-1 を参照してください。

- SUNWesnti - Netra エージェントおよびサーバー共通インストールパッケージ
グラフィカルユーザーインターフェース (GUI) の設定、エージェントのアップデート、アドオンのインストールおよび削除をサポートするスクリプトと Java クラスファイルを提供します。

表 1-1 パッケージ導入の概要

サーバー	パッケージ
Netra 以外	SUNWesnts、SUNWesnti
Netra サーバー	SUNWesnts、SUNWesnta、SUNWesnti
Netra エージェント	SUNWesnta、SUNWesnti

注 - これらのパッケージのインストールには `pkgadd` を使用せず、第 3 章に示すようにインストールスクリプトを使用してください。

サポートされるシステムおよび環境

このリリースでは、表 1-2 に示す Netra システムとオペレーティング環境がサポートされています。

表 1-2 今回のリリースでサポートされる Netra サーバーと Solaris オペレーティング環境

サーバー	Solaris 2.6 †	Solaris 7 (32 ビット版 および 64 ビット版) §	Solaris 8	Solaris 9
Sun Netra t 112x サーバー*	✓	✓	✓	
Sun Netra t 140x サーバー	✓	✓	✓	✓
Sun Netra t1 Model 10x サーバー	✓	✓	✓	
Sun Netra T1 サーバー			✓	✓
Sun Netra X1 サーバー			✓	✓
Sun Fire V100 サーバー			✓	✓
Sun Netra 20 サーバー †			✓	✓
Sun Fire V120 および Netra 120 サーバー			✓	✓
Sun Fire V1280 および Netra 1280 サーバー			✓	✓

* 第 2 章の注意事項を参照してください。

† Netra 20 サーバーは、以前は Netra T4 サーバーと呼ばれていました。

‡ Solaris 2.6 上で動作するのは Sun Management Center エージェントのみです。

§ Solaris 7 上で動作するのは Sun Management Center エージェントのみです。

推奨されるパッチ

Sun Management Center 3.5 アプリケーション用に推奨される Solaris ソフトウェアのパッチがあります。Sun Management Center 3.5 ソフトウェアおよびアドオンをインストールする前に、オペレーティング環境に必要なすべてのパッチをインストールしてください。

保守契約済みの場合は、次の Web サイトからパッチをダウンロードできます。

<http://sunsolve.sun.com>

パッチは Sun Management Center 製品 Web サイトからダウンロードすることもできます。

<http://www.sun.com>

Sun Management Center 3.5 ソフトウェアに必要なパッチの詳細については、『Sun Management Center 3.5 ソフトウェア ご使用にあたって』を参照してください。

サポートされないアドオン

Sun Management Center 製品に付属している DR (動的再構成) アドオンは、Netra サーバーシステムでは機能しません。このため、このアドオンでサポートされる Netra、および Sun Fire エージェントに DR モジュールは読み込まないでください。

インストールの準備

インストール方法には、CD からインストールする方法と、Sun Management Center の Web サイトからソフトウェアをダウンロードしてインストールする方法の 2 通りがあります。

Netra サーバーシステム用のパッケージは、Sun Management Center インストール手順の一部としてインストールします。インストールを開始する前に、ネットワーク上でサーバーおよびコンソールとして機能させる Netra システム、それらサーバーとコンソールに監視させるシステムを決めておいてください。

Sun Management Center ソフトウェアのインストール手順については、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』と『Sun Management Center 3.5 ソフトウェアご使用にあたって』、または Sun Management Center の Web サイトを参照してください。

<http://www.sun.com/sunmanagementcenter>

Sun Management Center モジュールをインストールする前に、インストール先のシステムに十分な空きディスク容量があることを確認してください。下記の表は、Netra、および Sun Fire 専用のパッケージに必要な空きディスク容量をまとめています。

表 1-3 必要な空きディスク容量 (概算値)

コンポーネント	Netra 用モジュール
エージェントパッケージ	5M バイト
サーバーパッケージ	4M バイト

第2章

プラットフォーム別の注意事項

この章では、Netra システムに Sun Management Center をインストールして使用する際のシステム別の注意事項、要件、制限事項について説明します。

この章は以下の節で構成されています。

- 8 ページの「アラームの通知」
- 10 ページの「Netra t 1120/1125 の注意事項」
- 13 ページの「Sun Fire V1280/Netra 1280 の注意事項」

注 – Netra t 1120/1125 サーバーおよび Sun Fire V1280/Netra 1280 サーバーについては追加注意事項があります。詳細については、10 ページの「Netra t 1120/1125 の注意事項」および 13 ページの「Sun Fire V1280/Netra 1280 の注意事項」を参照してください。

アラームの通知

Netra サーバー用の Sun Management Center コンポーネントの機能を完全に利用できるようにするには、Netra 専用のアラームソフトウェアとその他のプラットフォーム専用のパッケージをインストールする必要があります。このソフトウェアがインストールされていない場合は、rcr4u228 規則によって重大アラームが生成され、Netra 専用のアラームは使用できません。

rcr4u228 規則は、このソフトウェアがインストールされていないときにアラームを生成するかどうかを指定できるようにするパラメータをサポートしています。図 2-1 を参照してください。

このアラームが生成された場合は、「はじめに」に示されている適切なインストールマニュアルの説明に従って、アラームまたはその他必須ソフトウェアを再インストールしてください。

注 – Sun Management Center では、tsalarms ソフトウェア (Netra t 1120/1125) は LOM と呼ばれています。

この規則は、アラームまたは他のプラットフォーム専用のパッケージが見つからなかったときにアラームを生成するかどうかを指定できるようにするパラメータをサポートしています。

このパラメータは、属性エディタの「アラーム」タブを使用して設定できます。「アラーム」タブを表示するには、「システム」テーブルの「モジュールの状態」属性を右クリックします (図 2-1 を参照)。『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』の第 9 章でも説明しています。

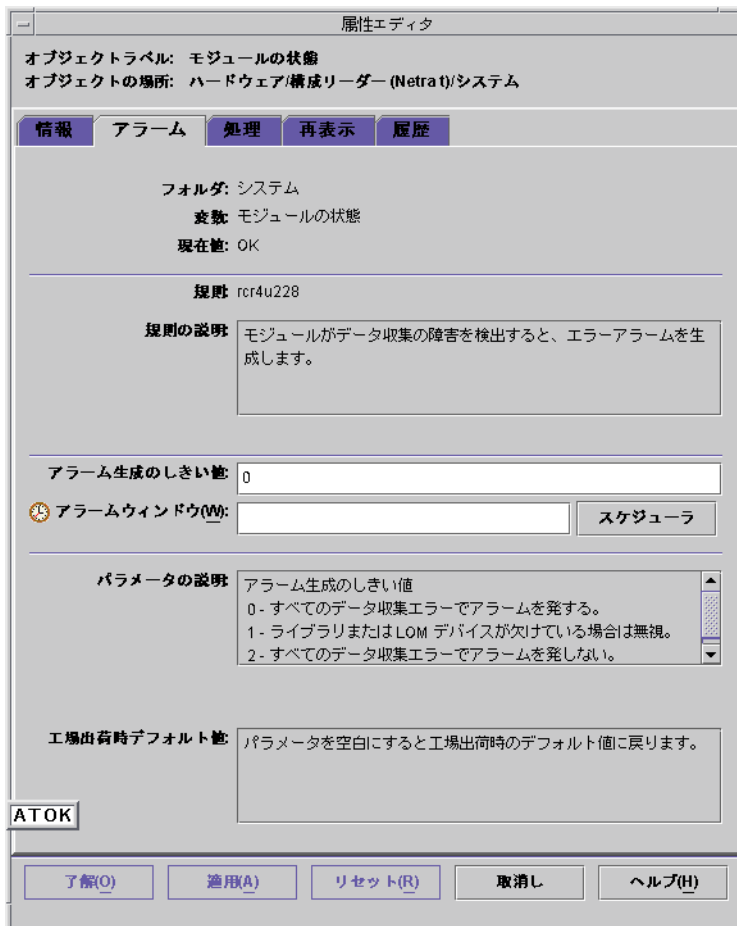


図 2-1 規則 rcr4u228 パラメータの設定

Netra サーバー用アラーム通知の判明している制限事項

LOM (Lights Out Management) に関する報告

LOM イベントログで、最も古いイベントが event (0) と示されます。

電源装置に関する報告

Netra サーバーの場合、電源装置 (PSU) の完全性は内部的にのみ検査されます。入力電源がないことの報告はされますが、PSU 自体に障害があるわけではないため、PSU は OK (正常) と表示されます。これは、AC および DC 電源装置のどちらでも同じです。

Netra t 1120/1125 の注意事項

この節では、Netra t 1120/1125 に固有の注意事項を示します。

OpenBoot PROM の確認

Netra t 1120 および Netra t 1125 システムには、OpenBoot PROM のアップグレードが必要な場合があります。システムをアップグレードしないで Netra t サーバー用の Sun Management Center コンポーネントをインストールした場合は、物理および論理ハードウェア表示をはじめとして、そのかなりの機能が使用できなくなったり、プラットフォームが誤って Ultra 60 ワークステーションと認識されたりします。

Netra t 1120 または 1125 で物理および論理ハードウェア表示が使用できなかったり、プラットフォームが誤って Ultra 60 ワークステーションと認識されたりする場合は、下記の説明に従って OpenBoot PROM を調べ、適切なバージョンを使用しているか、正しく設定されているかを確認してください。

▼ OpenBoot PROM を調べる

- スーパーユーザーで次のコマンドを入力します。

```
# eeprom banner-name
```

- 次のメッセージが返された場合

```
banner-name=Netra t 1120/1125
```

何もする必要はなく、すぐに第 3 章で説明するインストールに進むことができます。

- 次のメッセージが返された場合

```
banner-name=<メッセージ>
```

<メッセージ> は何らかのテキストで、何も含まれないこともあります。以下を入力します。

```
# eeprom banner-name='Netra t 1120/1125'  
# reboot
```

第 3 章で説明している Sun Management Center のインストールに進む前に、システムを再起動する必要があります。

- 次のメッセージが返された場合

```
banner-name: data not available
```

PROM をアップグレードする必要があります。PROM のアップグレード方法については、システムに付属しているマニュアルを参照するか、ご購入先にお問い合わせください。

Netra t 1120/1125 の判明している制限事項

PSU ファンの状態に関する報告

PSU ファンの状態を無視するように `tsalarms` ソフトウェアを設定しているときに、PSU ファンの状態が OK と報告されます。

`/kernel/drv/tsalarm.conf` ファイルを調べてください。このファイルに `monvalidmask=255` という行が含まれている場合、PSU ファンは正しく監視されています。この行がファイルに含まれていないか、行はあるが、数字が異なる場合は、行を挿入するか、`monvalidmask=255` に変更してください。変更を有効にするには、再起動するか、あるいは `modunload(1M)` を実行してから `modload(1M)` を実行する必要があります。 `tsalarm(7D)` を参照してください。

注 – 初期の Netra t 1120/1125 システムの場合、PSU ファンの状態は監視されません。そうしたシステムで、上記に示しているように `tsalarm.conf` を設定すると、PSU ファンの状態が問題あり (**Faulty**) と報告されることがあります。上記のように `tsalarm.conf` を設定していて、両方の PSU ファンが問題ありと報告され、実際にはファンが回転している場合は、システムが初期 Netra t 1120/1125 である可能性があります。その場合は、`tsalarm.conf` を以前の設定に戻してください。PSU ファンの状態が常に OK と報告されるようになります。

Sun Fire V1280/Netra 1280 の注意事項

この節では、Sun Fire V1280/Netra 1280 サーバーに固有の注意事項を示します。

Sun Fire V1280/Netra 1280 の判明している 制限事項

Sun Management Center の FRUID 情報の更新に時間がかかる

Sun Fire V1280/Netra 1280 は、帯域幅の狭い通信チャンネルで Sun Fire V1280/Netra 1280 サービスコントローラから FRUID 情報を取得します。これらのサーバーでは、起動後に定期的に FRUID 情報を取得する方式を採用しています。起動中には FRUID 情報の取得準備ができていない場合があり、その場合には「Reading...」という関連情報が表示されます。プラットフォーム全体に関するすべての FRUID 情報の取得にかかる時間はプラットフォームの設定によって異なり、最大で 2 時間程度かかる場合があります。

入出力デバイスおよび入出力コントローラテーブルの処理が 他のプラットフォームと異なる

Sun Fire V1280/Netra 1280 の実装は他のプラットフォームの実装と次の点が異なります。

- 入出力コントローラテーブルは未使用です。
- 入出力デバイステーブルに PCI カードの一覧が表示されますが、ディスク数、テープ数、ネットワーク数属性は未使用です。
- 物理的に Sun Fire V1280/Netra 1280 のシャーシに物理的に含まれていないディスクやテープなどの外部装置は、アドオンによる監視対象になりません。

動的再構成の実行中にハードウェア情報を取得できない

動的再構成のコマンド行インタフェースの詳細については、『Sun Fire V1280/Netra 1280 システム管理マニュアル』を参照してください。Sun Management Center 製品に付属している DR (動的再構成) アドオンは、Sun Fire V1280/Netra 1280 サーバーではサポートされていません。

Sun Fire V1280/Netra 1280 は、一度に 1 つの要求のみを待機させることが可能な通信チャンネルであり、Sun Fire V1280/Netra 1280 サービスコントローラからハードウェア状態情報を取得します。この通信チャンネルは動的再構成の要求とハードウェア状態の要求の両方で使用されるため、再構成の実行中にはハードウェア情報を取得することはできません。

動的再構成の要求が完了すると、通信チャンネルが使用可能になり、Sun Management Center ブラウザ、論理および物理情報が再度表示されます。

内蔵テープドライブが Sun Management Center 3.5 で表示されない

Solaris では必要に応じてデバイスドライバを動的にロードおよびアンロードします。エージェントが Solaris 計測インタフェースを問い合わせたときにテープデバイスドライバがロードされない場合、Sun Management Center はテープドライブを検出できません。

第3章

インストールと設定

この章では、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』を補足するインストール手順を説明します。

この章は以下の節で構成されています。

- 15 ページの「インストール手順について」
- 16 ページの「設定スクリプトについて」

インストール手順について

Sun Management Center コンポーネントのインストールまたはアップグレードには同じ Sun Management Center インストールプログラムを使用します。インストールが完了したら、**Setup** と呼ばれる設定スクリプトを実行してソフトウェアを設定する必要があります。4 ページの「インストールの準備」も参照してください。

インストールプログラムは、対話型の質問形式でインストール手順を指示します。インストールプログラムを実行すると、システムのハードウェアおよびソフトウェア環境が検査されます。インストール済みの Sun Management Center ソフトウェアが検出されなかった場合、最新の Sun Management Center コアパッケージおよびアドオン製品をインストールするかどうかを確認するメッセージが表示されます。インストール済みの Netra サーバーパッケージが検出された場合、既存データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

インストールスクリプトの実行方法は、従来のインストールスクリプト、`es-inst` を使用する方法と、新しい GUI インストール機能である `es-guiinst` を使用する方法の 2 通りあります。選択したインストール方法によって、その後に自動実行される設定スクリプトが変わります (たとえば、GUI インストールプログラムを使用した場合、デフォルトで `es-guisetup` が実行されます)。

注 – es-inst スクリプトを実行中に Netra を追加するよう指示するメッセージが表示されたら、**y** を入力します。

注 – Sun Management Center パッケージは Netra サーバーパッケージとは独立しているため、インストールプログラムでは Sun Management Center パッケージは自動アップデートされません。コアパッケージをアップデートするには、『Sun Management Center 3.5 ソフトウェア ご使用にあたって』の説明に従って適切なパッチを適用する必要があります。

Sun Management Center 3.5 コアソフトウェアのインストール手順については、Sun Management Center 3.5 のメディアまたは Sun Management Center 3.5 の次の Web サイトを参照してください。

<http://www.sun.com/sunmanagementcenter>

設定スクリプトについて

Sun Management Center パッケージのインストールが完了すると、設定プログラムを実行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。ソフトウェアを使用する前に、設定プログラムを実行して新しくインストールしたソフトウェアを設定する必要があります。インストールプログラムで確認メッセージが表示されたときに「はい」 [**y**] と応答することによって、インストール完了後すぐに設定プログラムを実行することができます。

設定スクリプトの実行方法は、従来の設定スクリプトである es-setup を使用方法と、新しい GUI 設定機能である es-guisetup を使用方法の 2 通りがあります。Sun Management Center パッケージのインストール方法によって、デフォルトの設定スクリプトが変わります (たとえば、インストールに GUI インストールプログラムを使用した場合、デフォルトで es-guisetup が実行されます)。

後から Sun Manatement Center 3.5 ディレクトリの /opt/SUNWsymon/sbin に移動し、./es-setup または ./es-guisetup と入力して設定スクリプトを実行することもできます。

注 – インストール後に設定プログラムを自動起動しない方法を選択した場合、設定スクリプトを実行するときに設定方法を選択することができます。2 つの設定方法の詳細については、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』を参照してください。

GUI 設定

GUI 設定アプリケーションは Sun Management Center の新機能です。このアプリケーションでは、GUI で Netra サーバーのアドオンソフトウェアを設定することができます。GUI 設定アプリケーションの詳細については、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』を参照してください。

設定の所要時間

インストールした Sun Management Center コンポーネントの設定にかかる時間は、インストールしたコンポーネントの種類によって異なります。詳細は、表 3-1 を参照してください。

表 3-1 設定の所要時間

インストールしたコンポーネント	設定時間
エージェントのみ	1 分以内
コンソールのみ	1 分以内
サーバーのみ	約 20 分。初めて Sun Management Center 3.5 サーバーコンポーネントをインストールした場合は、ソフトウェアを設定する前にシステムを再起動するよう指示するメッセージが表示されます
コンポーネントの組み合わせ	各コンポーネントの所要時間を加算した時間

言語対応パッケージのインストール準備

旧リリースの Sun Management Center ソフトウェアからインストールされた言語対応環境を使用している場合、古い言語対応パッケージを手動で削除してから、このリリースに付属する新しいバージョンをインストールする必要があります。次の表に言語対応パッケージの内容を示します。

表 3-2 削除する必要がある言語対応パッケージ

パッケージ名	説明
SUNWjesns	Netra サーバー用の日本語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWkesns	Netra サーバー用の韓国語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWcesns	Netra サーバー用の簡体字中国語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWhesns	Netra サーバー用の繁体字中国語 Sun Management Center サーバー階層

注 - 上記のパッケージを削除する必要があるのは、旧バージョンの Sun Management Center ソフトウェアがインストールされている場合のみです。Sun Management Center 3.0 ソフトウェアには、日本語、韓国語、簡体字中国語、繁体字中国語の言語対応パッケージがあります。

古い言語対応パッケージの削除

1. 表 3-2 に示す言語対応パッケージがインストールされているかどうかを確認します。次のように入力します。パッケージ名の部分は言語対応パッケージ名に置き換えます。複数の言語対応パッケージを指定する場合、パッケージ名をスペースで区切り 1 行で入力します。

```
% pkginfo パッケージ名 パッケージ名
```

古い言語対応パッケージがインストールされていなければ、エラーメッセージが表示されます。この場合、新しいパッケージのインストール準備は完了です。エラーメッセージが表示されなかった場合、次に示す手順に従って古いパッケージを削除する必要があります。

2. スーパーユーザーでログインし、次のコマンドを入力します。パッケージ名の部分は削除する言語対応パッケージ名に置き換えます。

```
# pkgrm パッケージ名
```

新しい言語対応パッケージのインストール

新しい言語対応パッケージのインストール方法については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』を参照してください。

索引

E

es-guiinst, 15

es-inst, 15

G

GUI インストール機能, 15

GUI 設定, 17

L

LOM

tsalarms ソフトウェアを参照

N

Netra

エージェントおよびサーバー共通インストール
パッケージ, 2

エージェントパッケージ, 2

サーバーパッケージ, 2

サポートされないアドオン, 4

Netra 1280

Sun Fire V1280/Netra1280 を参照

Netra t 1120/1125

OpenBoot PROM のアップグレード要件, 10

注意事項, 10

Netra 専用のアラーム

使用要件, 8

O

OpenBoot PROM

バージョンの確認方法, 11

R

rcr4u228 規則, 8

重大アラーム, 8

S

Solaris

推奨されるパッチ, 4

Sun Fire V1280/Netra 1280

FRUID 情報の更新, 13

テープドライブが表示されない, 14

動的再構成中に取得可能な情報, 13

入出力デバイスおよび入出力コントローラテ
ブルの使用, 13

判明している制限事項, 13

T

tsalarms ソフトウェア

PSU ファンの状態に関する報告, 12

rcr4u228 規則, 8
初期の Netra t 1120/1125 システムの PSU ファン
に関する報告, 12

あ

アラームソフトウェア, 8
アラーム通知
電源装置に関する報告, 10
判明している制限事項, 10

い

インストール手順, 15
GUI インストール機能, 15
GUI 設定, 17
新しい言語対応パッケージのインストール, 19
言語対応パッケージ, 18
コアパッケージ, 16
設定スクリプト, 15
設定の所要時間, 17

け

言語対応パッケージ, 18
新しい対応パッケージのインストール, 19
古い言語対応パッケージの削除, 18

さ

サポートされるシステムおよび環境, 3

し

初期の Netra t 1120/1125 システムの PSU ファンの
状態に関する報告, 12

せ

設定スクリプト, 15

新しくインストールしたソフトウェアの設定
, 16

て

テープドライブが表示されない, 14

と

動的再構成
サポートされないアドオン, 4

に

入出力コントローラテーブル
Sun Fire V1280/Netra 1280 上での使用, 13
入出力デバイステーブル
Sun Fire V1280/Netra 1280 上での使用, 13

は

パッケージ
SUNWesnta, 2
SUNWesnti, 2
SUNWesnts, 2
概要, 2
コアパッケージのアップデート, 16
パッチ
Solaris 用に推奨, 4
ダウンロード URL, 4